

TerraMapWeb2025

バージョンアップ作業にともなうご注意事項

1 動作環境について

TerraMapWeb2025 は Windows11 / 10 以外の OS での動作は保証致しません。
現在、Windows XP / Vista / 8 / 7 で動作しているコンピュータで TerraMapWeb をお使いの場合、TerraMapWeb2025 の動作は保証できません。
TerraReport、ハフモデル分析機能をご利用の際は Microsoft Excel が必要です。
※ Excel は Microsoft のサポート対象バージョンのデスクトップアプリ版必須

2 保存されている TMW ファイルについて

過去バージョン(TerraMapWeb Ver.8、TerraMapWeb2015 以降)で作成した TMW ファイルは TerraMapWeb2025 で開く事ができます。

ただし、TerraMapWeb2025 を新規インストールしたコンピュータで開く場合は、作成バージョンに対応した「過去年度のポリゴンデータ」のインストールが必要です。 ※ 過去 5 年分のデータをご用意しております。

【TerraMapWeb 過去年度のポリゴンデータ】ダウンロードページ

https://www.mapmarketing.co.jp/mm_web/web/support/terramapweb/download-polygon

【制限事項】

過去バージョンで作成した TMW ファイルでは**エリア編集や統計データの選択、TerraReport の作成等**、一部の機能は使用できません。

【行政界作成年/エリア Ver の確認方法】



- ① TerraMapWeb を起動し、TMW ファイルを開きます。
- ② 画面右[コントロールパネル][T.A]タブ[T.A 一覧]を確認し、行政界作成年/エリア Ver を確認したい T.A を選択(青反転)します。
- ③ [T.A 一覧]下の[集計単位]に記載の年度をご確認ください。

※ T.A ごとに行政界作成年/エリア Ver.が保存されています。

【行政界作成年と TerraMapWeb バージョン対応表】

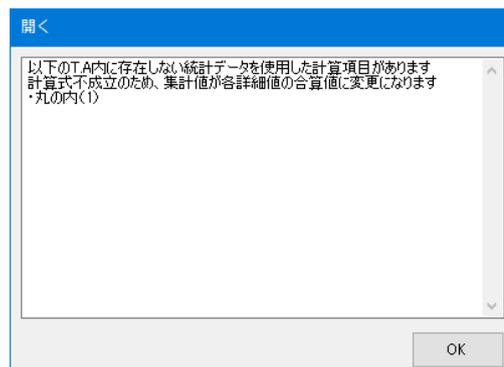
T.A 作成バージョン	行政界作成年 (Ver.)
TerraMapWeb 2024	2023 年 (2023.001)
TerraMapWeb 2023	2022 年 (2022.001)
TerraMapWeb 2022	2021 年 (2021.001)
TerraMapWeb 2021	2020 年 (2020.001)
TerraMapWeb 2020	2019 年 (2019.001)
TerraMapWeb 2019	2018 年 (2018.001)
TerraMapWeb 2018	2017 年 (2017.001)
TerraMapWeb 2017	2016 年 (2016.001)
TerraMapWeb 2016	2015 年 (2015.001)
TerraMapWeb 2015	2014 年 (2014.001)
TerraMapWeb Ver.8	2014 年 (2014.001)
TerraMapWeb Ver.7	2013 年 (2013.001)
TerraMapWeb Ver.6	2012 年 (2012.001)
TerraMapWeb Ver.5	2011 年 (2011.001)
TerraMapWeb Ver.4	2010 年 (2010.001)
TerraMapWeb Ver.3	2009 年 (2009.001)
TerraMapWeb Ver.2	2008 年 (2008.001)
TerraMapWeb Ver.1	2007 年 (2007.001)

※ 過去に TerraMapWeb のシステムのみを更新し、標準搭載データを更新されていない場合、T.A 作成バージョンと行政界作成年は、必ずしも一致いたしません。

3 計算結果項目のある T.A について

以下の 3 条件を満たす T.A が含まれている TMW ファイルを、TerraMapWeb2025 で開くとメッセージが表示されます。

- 計算式で算出された項目が存在している。
- 計算で使用された元の項目が同一 T.A 内に集計されていない(削除している)。
- 計算で使用された元の項目を含む統計データがインストールされていない



TMW ファイル内に保存されている計算式が成立しないため、計算結果の値のみが保持されます。そのため、データビューアの「集計結果」で表示される数値が、「詳細値」の面積按分後の合算値に変更されます。合算値に変更された T.A が存在する場合、開いた TMW ファイルは、もともとの TMW ファイルへの上書きを防ぐため、ファイル名末尾に「(変更有)」の文字が付加されます。

※ 弊社よりオプションでご提供している「年収別世帯推計データ」に含まれる「行政界平均年収」項目は計算項目です。(年収総額÷年収階級別世帯合計)
この項目が集計されている T.A(行政界作成年 2017 年以前)が保存されている TMW ファイルを開く際に、以下の 2 項目のいずれかに該当する場合、上記のメッセージが表示され、データビューアの集計結果で表示される数値が、詳細値の面積按分後の合算値に変更されます。
・「[年収総額][年収階級別世帯合計]の 2 項目が同一 T.A 内に集計されていない」(削除している)
・「年収別世帯推計データ」がインストールされていない

4 その他の制限事項

保存されている T.A の数が 200T.A を超えているか、または、集計されている項目数が 250 項目を超えている T.A が保存されている TMW ファイルは、TerraMapWeb2025 で開くことはできません。

集計単位に「リビング新聞」の T.A のみが保存されている TMW ファイルは、TerraMapWeb2025 で開くことはできません。

集計単位「リビング新聞」の T.A とその他の T.A が混在して保存されている TMW ファイルは、集計単位「リビング新聞」の T.A を除いた T.A のみを読み込みます。

集計単位にリビング新聞以外の「オプションエリア」を選択して作成した T.A が含まれる TMW ファイルを開くには、「オプションデータのダウンロードとインストール」で各オプションエリアに対応したポリゴンと統計データのインストールが必要です。

【集計単位「オプションエリア」(リビング新聞除く)の T.A とは】

新聞折込エリアの各媒体、小学校区、用途地域などのエリアで集計されている T.A を指します。

新聞折込エリアについては、TMW ファイルに保存されている T.A に対応したエリア Ver の新聞折込エリアデータ[ポリゴンデータ]と最新版の新聞折込エリアデータのインストールが必要です。

TerraMapWeb2015 及び 2016 で作成したデータのうち、以下のデータは引き継ぐことが出来ません。

・[オブジェ表示]の[施設表示]で作成した施設情報

TerraMapWeb2025 で表示する場合は[オフィシャルシンボル]機能から再作成してください。

5 提供データの廃止/更新について

【未来人口 2010 データをご利用のユーザー様へ】

弊社製品「未来人口 2010(行政界/500m メッシュ)」および付随するレポートを、誠に勝手ながら TerraMapWeb2025 以降では更新を終了し廃版とさせていただきます。

■ 廃止理由

製品作成時に推計していた 2015、2020 年人口は国勢調査で実測値が公表されており、2025 年以降の推計も場所により大きな誤差が発生しているため、当製品利用による誤判断を招く恐れあることから、廃止とさせていただきます。

未来人口 2010 をご利用の皆様には後継製品「未来人口 2020」を特別価格でご提供いたします。
未導入の方はぜひご購入を検討ください。

未来人口データ 2020 の概要はこちら

https://www.mapmarketing.co.jp/data/tokei/future_population.html

後継製品をご希望の方は info@mapmarketing.co.jp までお問い合わせください

【郵便番号エリアデータをご利用のユーザー様へ】

精度向上のため郵便番号エリア_W21 より仕様を一部変更いたしました。

詳細は [郵便番号エリア操作マニュアル](#) をご覧ください。

6 TerraMapWeb Plus ご契約のユーザー様へ

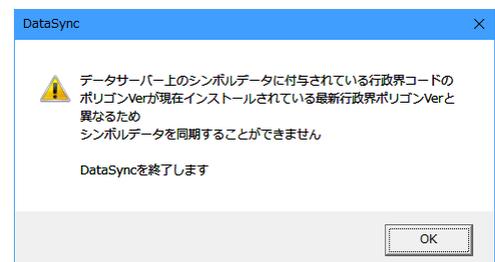
TerraMapWeb2025 へのバージョンアップの実行に伴い、旧バージョン用の TerraMapWeb Plus 搭載の以下のデータは削除されるため利用できなくなります。必ず「Plus データパック_W25」のインストールを行ってください。

- ・年収別世帯推計データ
- ・未来人口データ
- ・タウンデータ

7 DataSync をお使いのユーザー様へ

TerraMapWeb2025 へのバージョンアップに伴い、シンボルデータに付与されているエリアコードが更新されます。

そのため DataSync から起動するとメッセージが表示され、サーバー上のシンボルデータを読み込むことができなくなります。

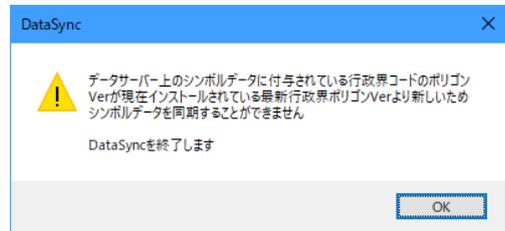


これまで使用していたデータを引き続き DataSync でご利用いただく場合は、下記の手順に従ってエリアコードの更新を行ってください。

【更新手順】

	実施項目	実施内容	実施担当者
1	DataSync Series2000 の再インストール	DataSync Series2000 の再インストールを行います。 ※ TerraMapWeb2017 以降からのバージョンアップの場合は不要です。 参照マニュアル セットアップマニュアル	環境構築担当者 及び 全ユーザ
2	データの取得と変換	DataSync Series2000 を起動し同期を行いデータを取得します。 ※ TerraMapWeb2025 にバージョンアップされた環境で行ってください。 データ取得して起動するとエリアコードは自動的に更新されます。	管理者 ユーザ
3	更新ファイルのアップロード	TerraMapWeb2025 を終了して更新ファイルのアップロードを行います。 参照マニュアル 管理者ユーザ・グループオーナーマニュアル	
4	一般ユーザへの更新案内	一般ユーザに更新完了の連絡をします。	

- ※ 更新後は旧バージョンの TerraMapWeb を使用しているユーザーはメッセージが表示され DataSync が利用できなくなります。DataSync を利用するユーザーは TerraMapWeb2025 へのバージョンアップを行ってください。



- ※ TerraMapWeb2025 にバージョンアップ後、エリアコード更新前に一般ユーザーが DataSync Series2000 から起動して、サーバーデータとの同期を行うとメッセージが表示され読込が行われません。
- ※ データ更新後データバンクデータを使用する場合、[再コーディング]を行う必要があります。上記手順 2 で同期を行った後に実行してください。再コーディングの詳細は「TerraMapWeb2025 リファレンスマニュアル」[7-14 プロパティ]をご参照ください。

TerraMapWeb2025 バージョンアップに伴う注意事項

2024 年 12 月 18 日版

マップマーケティング株式会社

■ 本社

東京都渋谷区笹塚 1-64-8

Daiwa 笹塚ビル 7F

TEL:03-6455-0478 FAX:03-6455-0479

■ 大阪支店

大阪府大阪市北区梅田 1-1-3-500

大阪駅前第3ビル 5F-10

TEL:06-6105-5960

● サポート専用ダイヤル: 03-6455-0481

● サポート専用アドレス: support@mapmarketing.co.jp